

コメント

1. ヘルパンギーナ

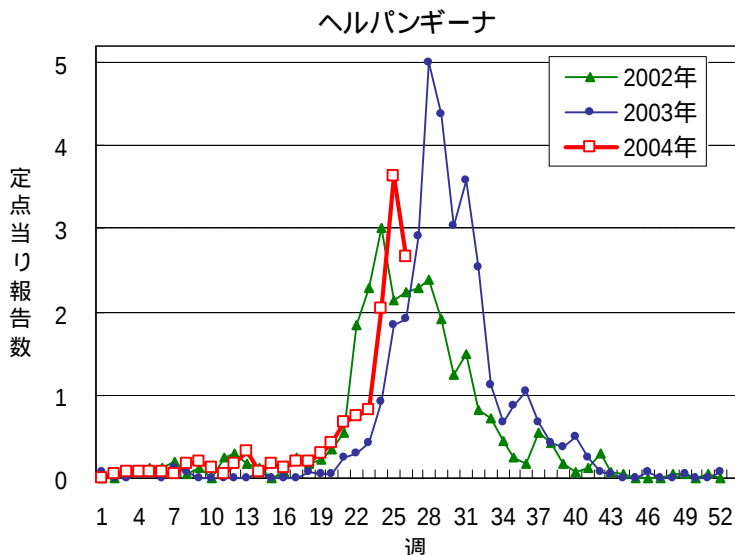
定点当り2.67人とやや減少しています。安芸区では10.5人と特に多く、佐伯区5.0人、東区3.0人となっています。

2. 咽頭結膜熱

定点当り0.67人とやや減少していますが、例年同時期と比べ報告数が多くなっています。東区では2.0人と特に多く、中区、安佐北区、安芸区ともに1.0人となっています。

3. 感染性胃腸炎

定点当り6.21人とほぼ横ばいとなっていますが、依然として例年同時期と比べ報告数が多くなっています。安芸区12.0人、佐伯区11.3人となっています。



5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	1	0.03	-		麻疹(注3)	1	0.04	0.07	
咽頭結膜熱	16	0.67	0.36	◀	流行性耳下腺炎	8	0.33	0.92	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43	1.79	1.23	◀	RSウイルス感染症	-	-		
感染性胃腸炎	149	6.21	2.95	▶	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	26	1.08	1.44	▶	流行性角結膜炎	4	0.50	1.72	
手足口病	2	0.08	8.89		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	17	0.71	0.90	▶	無菌性髄膜炎	-	-	1.29	
突発性麻疹	21	0.88	1.18		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14	
百日咳	-	-	0.04		クラミジア肺炎(注4)	-	-	0.04	
風しん	-	-	0.08		成人麻疹	-	-	0.04	
ヘルパンギーナ	64	2.67	4.57	◀					

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1)過去4年間の同時期平均(定点当り)
(注2)高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3)成人麻疹を除く
(注4)オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	15	女性(5歳)・O26

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

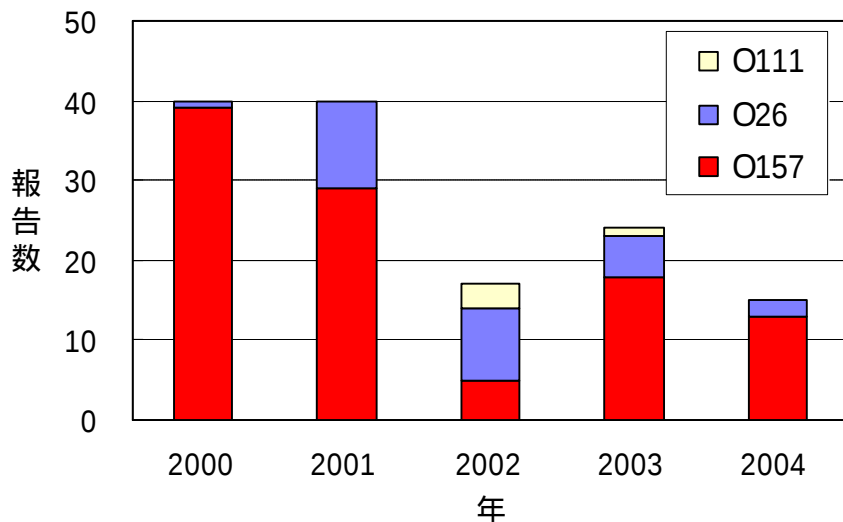
			インフルエンザ (注1)		A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	風 し ん	ヘルパンギーナ	麻 し ん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第22週	12	24	45	220	46	3	18	24	-	-	18	-	8	-	-	6	-	1	2	-	-
		第23週	3	17	43	202	60	4	23	18	-	-	20	-	16	-	-	6	-	-	2	-	-
		第24週	1	16	39	168	42	2	10	28	2	-	49	2	9	-	1	5	1	1	1	-	-
		第25週	-	21	51	159	51	2	26	25	2	-	87	-	9	-	-	7	1	2	1	-	-
		第26週	1	16	43	149	26	2	17	21	-	-	64	1	8	-	-	4	-	-	-	-	-
定点当り	広島市	第22週	0.32	1.00	1.88	9.17	1.92	0.13	0.75	1.00	-	-	0.75	-	0.33	-	-	0.75	-	0.14	0.29	-	-
		第23週	0.08	0.71	1.79	8.42	2.50	0.17	0.96	0.75	-	-	0.83	-	0.67	-	-	0.75	-	-	0.29	-	-
		第24週	0.03	0.67	1.63	7.00	1.75	0.08	0.42	1.17	0.08	-	2.04	0.08	0.38	-	0.13	0.63	0.14	0.14	0.14	-	-
		第25週	-	0.88	2.13	6.63	2.13	0.08	1.08	1.04	0.08	-	3.63	-	0.38	-	-	0.88	0.14	0.29	0.14	-	-
		第26週	0.03	0.67	1.79	6.21	1.08	0.08	0.71	0.88	-	-	2.67	0.04	0.33	-	-	0.50	-	-	-	-	-
	全国	第24週	0.01	0.61	1.98	4.51	1.91	0.40	0.52	0.76	0.02	0.05	1.66	0.02	0.94	-	0.01	0.91	0.01	0.05	0.30	0.01	0.01
		第25週	0.01	0.83	1.85	4.23	1.67	0.54	0.65	0.84	0.02	0.03	2.38	0.01	0.91	-	0.01	0.99	0.01	0.04	0.31	0.01	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭炎	3	男	2004/05/17	咽頭拭い液	アデノウイルス3型

【参考】広島市における腸管出血性大腸菌感染症の年間報告数の推移



(注) 2004年は第26週までの報告数です。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2004年第26週 (6月21日～6月27日)